

▼治兵衛と小春

帝キネ芦屋時代映画

小國
狂二氏

脚色者
監督者
撮影者
治兵衛
小春
おさん
江戸屋太兵衛
粉屋孫右工門

主要役割
松本
田三郎氏
佐藤
喜一路氏
鍋本
榮一郎氏

片岡
中村
松枝
鶴子
草香
千草
香子
娘

解説
「生不動」について
で佐藤喜一郎氏が監督
製作した時代劇である。

紙風治兵衛は貞淑な妻おさんとの間に
可愛い二人の下まであるが商用上ふと曾根
崎の紅燈の巷に足を踏み入れ小春に馴染んでか
ら妻子を忘れ確かに達瀬を樂しんでゐる。治兵
衛の兄孫右工門はそもじた弟を憂ひ二人を別れ
させやうと計りながら彼等の戀は世の何物をも超
越した強い力で結ばれてゐた。治兵衛は遂に小
春を金を得やうとする太兵衛を斬つて捨て妻子
を捨て、小春と共に何等の煩しさのない唯二人
の愛の國へ旅立つたのである。



「治兵衛と小春」帝キネ佐藤氏
作品。右より松本田三郎氏と千
草香子娘